

令和5年12月22日

所 属	歴史博物館
所属長	門田 真由美
電 話	06-6489-9801

## 尼崎市歴史博物館第3回特別展(後期)・第10回企画展 「尼崎市指定文化財の精華」展を開催します

### 1 趣旨

歴史博物館では、昭和58年(1983)3月に初めて尼崎市指定文化財が指定されてから今年で40年になったことを記念して、これまで一堂に会することがなかった尼崎市指定文化財による第3回特別展「尼崎市指定文化財の精華」後期展を開催します。

10月1日(日)から11月30日(木)まで市内の寺社ご所蔵の尼崎市指定文化財を展示した前期展に続き、後期展として歴史博物館が所蔵(寄託を含む)する尼崎市指定文化財による展覧会を令和6年1月6日(土)から開催します。

前・後期展と、同時開催中の市内所在の国・県・市の指定文化財を紹介する「わがまち誇りの指定文化財写真展」を通してご観覧の皆様にご覧の皆様に文化財保護への関心を高めていただくとともに、尼崎市は豊富な文化財が現存し、長い歴史を有するまちであることを広く紹介します。

なお、本展は館蔵資料による展覧会となることから、当館が収集した歴史資料等を広く公開するために毎年2～3回開催している企画展を兼ねて開催します。

### 2 概要

#### (1) 会期・時間・休館日

「尼崎市指定文化財の精華」(後期) 令和6年1月6日(土)～3月24日(日)

「わがまち誇りの指定文化財写真展」 令和5年10月1日(日)～令和6年3月24日(日)

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

月曜日休館 ただし、1月8日(月・祝)は開館し、9日(火)が休館、2月12日(月・祝)は開館し、13日(火)が休館

#### (2) 会場

市立歴史博物館 3階 企画展示室 - 「尼崎市指定文化財の精華」

展示学習室 - 「わがまち誇りの指定文化財写真展」

所在地：尼崎市南城内10番地の2

#### (3) 主な展示資料

##### ① 「尼崎市指定文化財の精華」(後期)

- ・東園田遺跡出土 イイダコ壺
  - ・東園田遺跡出土 玉杖形木製品
  - ・重圈素文鏡
  - ・新曲図扇面
  - ・豊臣秀吉朱印状(建部寿得軒他二名宛)
  - ・熊谷直実・平敦盛図(長洲天満神社絵馬)
  - ・尼崎城下風景図
  - ・銀拾匁札版木
  - ・刀 銘撰州尼崎住藤原国幸
- 全約122点(展示替え有)



熊谷直実・平敦盛図 (長洲天満神社絵馬)



新曲図扇面 (第17図)



豊臣秀吉朱印状 (建部寿得軒他二名宛)

② 「わがまち誇りの指定文化財写真展」

- ・国指定文化財 9 件
  - ・県指定文化財 10 件
  - ・如来院石造笠塔婆【如来院所蔵】
  - ・御園古墳石棺【尼崎市所蔵】
  - ・伊佐具神社社号標石【伊佐具神社所蔵】
  - ・吉備彦神社本殿【吉備彦神社所蔵】
  - ・絹本著色頭如上人画像【光輪寺所蔵】
- 全約 65 点 (すべて写真パネル)

(4) 関連事業

・ギャラリートーク

展示会場で担当学芸員が主な展示資料の解説等を行います。1月7日(日)・1月28日(日)・2月17日(土)・3月10日(日)の4回。時間は午後2時から3時まで。事前申込不要、当日直接会場へ

・特別企画・ミニ講座&座談会

令和6年2月25日(日)午後2時から4時、出品資料についてのミニ講座の後、昨年まで尼崎市文化財保護審議会委員長を務めていただいた馬田綾子先生(梅花女子大学名誉教授)と当館学芸員が対談による講座を行います。会場は当館3階講座室。定員90名。2月5日(月)から電話・FAXで受付開始。

・開館3周年記念講演会

令和6年1月21日(日)午後2時から4時、「近代産業遺産の保存と活用」をテーマに中山嘉彦先生(大阪学院大学教授・近畿産業考古学会会長)による講座を行います。会場は当館3階講座室。定員90名。1月5日(金)から電話・FAXで受付開始。

・水曜歴史講座

- ① 1月10日(水)「東園田遺跡出土玉杖形木製品とイイダコ壺」
- ② 2月14日(水)「尼崎の涅槃図2 -江戸時代の涅槃図から-」
- ③ 3月13日(水)「長洲天満神社絵馬の「発見」」

をテーマに午後2時から4時まで当館学芸員による講座を行います。会場は当館3階講座室。定員90名。①は1月5日(金)②は2月5日(月)③は3月5日(火)から電話・FAXで受付開始。

3 担当

歴史博物館 担当学芸員 井上 亮・服部 早希  
電話：06-6489-9801 ファックス：06-6489-9801  
メール：ama-rekihakubunka@city.amagasaki.hyogo.jp

以上

第3回特別展(後期)・第10回企画展

# 尼崎市指定文化財の 精華



令和6年(2024)

1月6日(土) ▶  
3月24日(日)

- 開館時間 午前9時～午後5時※入館は午後4時30分まで
- 休館日 月曜日(ただし祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)
- 会場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室
- 観覧料金 無料



電車・バス ▶ 「阪神尼崎駅」  
南口から南東へ徒歩10分  
車 ▶ 玉江橋線開明橋  
交差点から東へ約500m  
隣接する市内域内駐車場  
(有料)をご利用ください



**尼崎市立歴史博物館**  
ANAGASAKI CITY MUSEUM OF HISTORY

〒660-0825 兵庫県尼崎市南城内10番地の2  
電話 06-6489-9801  
(歴史博物館文化財担当)  
FAX 06-6489-9800



① 尼崎城下風景園 ② 東園田遺跡出土 イダゴ壺  
③ 熊谷直実・平致盛園(長洲天満神社給馬の内)  
④ 刀 銘撰州尼崎住藤原国幸 ⑤ 豊臣秀次朱印状  
全て尼崎市立歴史博物館所蔵  
※会期中に展示替えを行います

# 尼崎市指定文化財の 精華



新曲図扇面(第17図)(当館所蔵)



銀拾匁札版木(当館所蔵)

昭和58年(1983)3月、前年に制定された尼崎市文化財保護条例に基づき、長遠寺所蔵の絹本着色涅槃図等5件の文化財が、同年に新たに設置された尼崎市文化財保護審議会での調査・審議を経て、初めて尼崎市指定文化財に指定されました。以来、毎年のように市指定文化財は増え続け、総数は59件、指定後、兵庫県指定文化財に指定された4件をのぞくと55件にまで増加しています。

そこで、尼崎市指定文化財第1号が指定されてから40年になることを記念し、これまで一堂に会することがなかった市指定文化財による展覧会を前・後期の2回にわけて開催します。

令和5年10月1日から11月30日まで、普段は目にする機会が少ない寺院や神社に所在する尼崎市指定文化財を展示した前期に続き、後期は当館が所蔵する尼崎市指定文化財(寄託を含む)を展示します。

本展と同時開催中の市内所在の国・県・市指定文化財の写真展を通して、尼崎市には豊富な文化財が現存し、長い歴史を有するまちであることを広く紹介します。なお、本展は館蔵品を公開・活用して尼崎の長い歴史や豊富な文化財を紹介する当館企画展示の第10回企画展として位置付け開催します。



豊臣秀吉朱印状(建部弄得軒他二名宛)(当館所蔵)



東園田遺跡出土土玉杖形木製品(当館所蔵)

## 開館3周年記念講演会

### 「近代産業遺産の保存と活用」

日時：1月21日(日) 午後2時～午後4時  
講師：中山 嘉彦 氏(大阪学院大学教授・近畿産業考古学会会長)  
会場：尼崎市立歴史博物館 3階 講座室  
受講料：無料  
申込：1月5日(金)から電話・FAXで受付  
定員：90名(先着順)

## ギャラリートーク

日時：1月7日(日)、1月28日(日)、  
2月17日(土)、3月10日(日)  
各日午後2時～午後3時  
会場：尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室  
参加料：無料  
申込：事前申込み不要  
定員：当日先着各20名

## 特別企画・ミニ講座&座談会

日時：2月25日(日) 午後2時～午後4時  
内容：当館学芸員によるミニ講座後、馬田 綾子 氏(梅花女子大学名誉教授・前尼崎市文化財保護審議会委員長)を招いて、本市の指定文化財について対談します。  
会場：尼崎市立歴史博物館 3階 講座室 受講料：無料  
申込：2月5日(月)から電話・FAXで受付 定員：90名(先着順)

## 同時開催

### わがまち誇りの指定文化財写真展

期間：令和5年(2023)10月1日(日)～令和6年(2024)3月24日(日)  
会場：尼崎市立歴史博物館 3階 展示学習室 観覧料金：無料